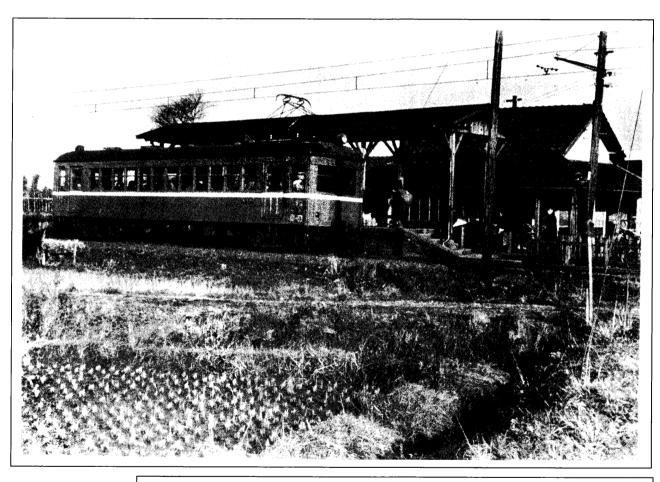
# 臥能が丘は绿なり

# 村松高校東京同窓会会報 平成23年(2011)新春号



西村松駅 昭和31年(1956年) 竹内 敏信 監修 林 寛 写真集 より 1時間間隔くらいで走るローカル電車も当時は 唯一の大事な交通機関であった

# 母校100周年を迎えて

東京同窓会会長 鈴木 多喜男 (高4回)

会員の皆様、明けましておめでとうございます。

現在、東京同窓会の総会員数は486名ですが、毎年開催される定期大会への参加者は多くて約130名程度です。今年の定期大会は本誌5ページに掲載通り、6月12日(日)にホテルグランドパレスに於て開催致します。ご苦労ではありますが、幹事の皆さんには更なるご努力をお願い致しますと共に、各会員諸氏にも周りにおられる同窓生の方々に、是非ともお誘いの一声をお掛け頂きたく存じます。皆様のご協力なくして、この会は成り立ちません。心からお願い申し上げる次第です。

さて、村松高校は今年、創立100周年を迎えますが、10月1日(土)午前9時半より各種記念行事が開催されます。それに伴い、記念事業実行委員会より募金等のお願いがあるかと思います。当会の会則では設立目的の一つに「母校の発展に寄与すること」と謳っておりますので、会員諸氏にも積極的にご尽力を賜れば幸いに存じます。

# 和满宗业们松尚寺子仪果尔问》



なお、6月12日の定期大会には同窓会本部より相田会 長がご出席になり、記念行事などのご説明を戴けるもの と思いますので、多数の皆様方のご出席を賜りますよう お願い申し上げます。

新年に当りお願い事ばかり申し上げましたが、そもそも会の運営では、幹事及び会員諸氏のお力添えが無ければ何も出来ません。強力な実働部隊があればこそ円滑な運営が可能な訳であります。そうした観点からも、各卒業期毎に万遍なく一人以上の幹事役を配せれば、スムーズな連絡網が出来上がり、益々会の発展に大きく寄与するものと期待出来ます。私も、会長として常にそうした連絡網を念頭においております。今年も、倍旧のお力添えをお願い致しますと共に、皆様方の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げます。

# 新年おめでとうございます

本年もよろしくお願い申し上げます



副会長 渡辺 八郎(高3)



副会長 金子鶴男(高5)



副会長 深見 洋子(高7)



会計監事 熊倉 富次(高9)



総務委員長郡司 正大(高16)



財務委員長塚田 勝(高8)



広報委員長 大橋 貞夫 (高10)



事務局長石黒四郎(高9)

# ご 挨 拶

#### 校長 小形賢治

新年あけましておめでとうございます。

東京同窓会の皆様におかれましては、お元気に新しい年をお迎えのことと存じます。日頃より村松高校の教育活動に多大なご理解とご支援を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。おかげさまで村松高校の教育活動は順調に行われておりますので、どうぞご安心ください。また、昨年は第五十三回定期大会にお招きをいただきまして、大変ありがとうございました。多くの同窓会員の皆様と楽しいひとときを過ごすことができまして、思い出の一日とすることができました。

いよいよ今年は村松高校の創立百周年の年であります。 明治四十四年の創立以来、幾多の優秀な卒業生を輩出した学校であり、同窓生の皆様におかれましては、思い入れの深さもまた格別なものがおありであろうと想像されます。村松は今も昔も言うなれば田舎の地でありますが、旧制中学校は数少なかったことから、かの新潟中学校と生徒の優秀さを競い合ったものだと聞いております。大学教授や有能な経済人を多数輩出する学校として、立地条件からは考えられないスケールの大きい学校であったことが伺えます。

しかしながら昭和の時代が終わりに近づくにつれ、高校進学率がどんどん上昇し、高校もたくさんできたことから、状況が変化してまいりました。特に平成になってからは新潟県の高校進学率は九十九%を超えて、全国最高にまでなりました。そして中途退学者が出ないように極力努力をして、中退率の低さも全国上位になっています。このことは県全体の教育水準を誇るべきなのでしょう。とはいえ結果として高校は青少年に伴う問題をまるごと背負い込むことになり、矛盾に苦しむ状況も生まれました。新津、五泉地域では多くの生徒・保護者が都市部にある学校を希望するようになったこと、少子化が進行したことなどが重なって、村松高校は五泉・村松地域出身の限られた生徒ばかり入学してくる、きわめてロー

いまれたした。独国的に任徒の学れば低

な東京同窓会

カルな学校になりました。結果的に生徒の学力は低迷し、 慢性的な定員割れという状況になりました。過去には生 徒が荒れていた時期もあったという話も聞いております。 かつての栄光を知る大先輩の皆様には、懐かしい母校の 教育が物足りない、あるいは嘆かわしいと、目に映って おいでかもしれません。

現実は大変厳しく、アジア諸国で生産された安価な商 品が流通するようになって、五泉の誇りであったニット 産業が不振となり、他に有力な産業も乏しいことから、 五泉・村松地域の経済は低迷を余儀なくされております。 結果として生活困窮家庭が増加して、村松高校では学校 でかかる諸費用を払えない保護者が目立っており、中に は生徒自らアルバイトをして諸費用を払っている事例も あります。こういった社会背景のもとでは、家庭に余裕 があって優秀な生徒は、多くは都市部の高校を卒業して、 地元に残らず遠くに行く進路をとります。村松高校の生 徒の多くは地元で通える範囲の企業に就職を希望し、家 計を支えながら地域に残る道を選択します。村松高校が 今生徒の就職内定率百%を目指している取り組みの真の 狙いは、学校の評判をどうこうするというよりは、大先 輩の皆様が生まれ育った懐かしい郷土の崩壊を防ぐため に、青少年を育成するいわば「最後の砦」として頑張る ところにあります。

おかげさまで、就活バスの運行や関係企業のご紹介など、同窓会の皆様のご支援をいただいた取り組みの成果として、九月末の就職内定率は約五十%となり、前年同月比でおよそ二倍の結果が出ております。ただ、残りの半数の就職希望者が内定を獲得する道のりは大変険しく、忍耐強い努力が必要となるでしょう。今後とも学校をあげて生徒の進路実現を図ってまいりたいと思います。

同窓生の皆様のご発展とご多幸をお祈り申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。



#### ←左の写真

53回大会で小形校長(右 から2人目)と相田同窓会 長(左から2人目)が校歌・ 応援歌を会員と熱唱

→右の写真 丹藤亜希子さん(阿賀町出 身)のソプラノリサイタル

# **県立村松高等学校**



#### 村松高校東京同窓会・第53回大会開催

7月11日正午から、九段下のホテル グランドパレスにおいて総勢140名が集い、第53回定期大会が開催された。来賓として母校から小形賢治校長・桜井亮明先生(就職担当)、同窓会本部から相田豊同窓会長・阿部律雄副会長・事務局3名ほかを迎え、石黒勝夫・林信子両幹事の司会で進行。

石黒四郎実行委員長の開会の言葉で総会の第一部が幕を 開け、鈴木多喜男東京同窓会長の謝辞と挨拶が述べられ る。相田同窓会長からは来年の母校創立百周年記念誌へ の、小形校長からは厳しい卒業予定者の就職への、それ ぞれ支援のお願いがあった。

この日の会場では、同窓会が協力した「就職活動バス」 に関連してNHKのTVが当会を取材していた。 広報委員 石黒 勝夫(高14回)

来賓あいさつの後、総務・財務・広報の各委員長から 1年間の活動報告があり承認される。最後に役員改選が 行われ、鈴木多喜男会長が満場一致で承認され3期5年 目に入った。

第二部の丹藤亜希子(阿賀町出身)ソプラノ・リサイタル(ピアノ石野真穂さん)は、間近で見る圧倒的で安定感のある歌唱力と存在感ある舞台姿に、参加者は心から感動。

第三部の懇親会は、旧中卒でただ1人出席された佐伯 益一前会長の乾杯の音頭でスタート。やがて、恒例のお 楽しみ抽選会が始まると会場も最高潮に。

最後は篠川恒夫幹事の手締めで閉会。その余勢を駆っての二次会も大いに盛り上がった一日でした。

# 東京同窓会-第53回大会収支決算書

平成22年7月11日(土) 於 ホテルグランドパレス

収入の部				支出の部					
項目	内訳	人数	金額	合計	項目	内訳	金額	合計	
①懇親会費		129名	8, 000	1, 032, 000	①懇親会費	135名		1, 012, 500	
	男子84名					酒類		40, 000	
	女子45名					ピアノ調律他		33, 360	
					②謝礼			80, 000	
②祝儀	小形 校長		10, 000	80, 000	③本部対応費			16, 200	
	同窓会本部	7名	70, 000		④準備費				
						会議費会館使用料		29, 540	
③会員寄付		3名		8, 000		総会案内に関する		62, 115	
	佐伯 益一		2, 000			切手・はがき	37, 860		
	大橋 貞夫		2, 000			コピー・紙 ・インク等	11, 390		
	笠原 静雄		4, 000			宛名シール	3, 980		
						発送用封筒	5, 820		
④二次会残金				7, 000		リボン・名札用 用紙等	3, 065		
合計	合計 1,127,0		1, 127, 000	合計			1, 273, 715		
	(一般会計から補填) 146,			146, 715					
総計				1, 273, 715	総計		·	1, 273, 715	



NHKの取材に張り切る先輩方の熱唱



佐伯前会長の乾杯!



石黒・林幹事の名司会

# 第53回 東京同窓会出席者名簿

平成22年7月11日(日)	於 ホテル グラン	ドパレス 3F「白樺」	新潟県立村松	<u>高等学校東京同窓会</u>
		1. 11.		

<u> </u>				新 <b>冯</b> 宗立村松尚寺子校果只问念会					
来 賓(9名)	旧中・旧女			高 校		高 校		高 校	
村松高校同窓会	27 佐伯	益一	0 6	畔田 昭義	1 2	安部 實	19	石黒	久七
会長	25 一氏	愛子	0 6	佐久間 英輔	1 2	荒川 守	19		ミイ子
相田 豊 様(高9)	25 近藤	昌子			1 2	今井 英雄	19	武藤	達家
副会長	25 佐藤	治	07	加藤 喜七	1 2	岩野 忻史			
阿部 律雄 様(高20	25 佐藤	玲子	0.7	深見 洋子	1 2	近藤 洋輝	20	安中	信夫
	25 鈴木	節子			1 2	高岡 五百子	20	小笠原	よし子
村松高等学校校長	2.5 大橋	也子	0.8	岡部 ユキ	1 2	徳永 道子	20	重黒オ	ト 賢二
小形 賢治 様			0.8	片柳 ムツ	1 2	中島和子	2 0	菅原	まち子
村松高校教諭・就職指導	高 校(1	22名)	0.8	木村 孝子	12	中村 雅臣	20	三宅	紀子
櫻井 亮明 様	02 杵渕	政海	0.8	久我 マキ	1 2	渡辺 厚子	20	宮腰	和男
	02 篠川	恒夫	0.8	小出 博三			20	山本	悦子
村松高等学校事務局	02 堀川	俊郎	0.8	鈴木 輝雄	1 3	金子 健二	2 0	吉田	晴男
熊倉 洋子 様	0 2 丸山	貞次	0.8	高地 彰	1 3	波多野 紀子	-		
酒井 加代子 様	02 村川	五郎	0.8	長谷川 吾一	1 3	武藤 正昭	2 1	佐藤	克
熊倉 富美子 様	0 2 築取	正通	0.8	波多 ミサエ	_		$\frac{1}{2}$ 1	二宮	光洋
		111.701	0.8	治田 レイ子	1.4	石黒 勝夫		— п	7011
	03 大嶋	エミ	0.8	山崎輝雄	1 4	木村 寿一	2 2	四部	モヨ子
ソプラノ歌手	03 奥津	嘉雄	0.8	山西 愈佐子	14	山田 俊治	2 2	伊藤	起子
丹藤の亜希子の様	03 小池	生夫	0.8	吉井清	1 1	MH MI	2 2	大橋	利光
ピアノ奏者	03 佐藤	八重		H71 16	1 5	高岡 光夫	2 2	岡	信子
石野 真穂 様		五郎	0 9	阿部 勇	10	INTEG JUJA	2 2	粕谷	裕子
1月 英心 水	03 渡辺	八郎	0 9	石黒 四郎	16	今井 貞夫	2 2	熊倉	繁
		/ (1)	0 9	大竹 和子	16	黒谷 幹丈	2 2	斉藤	公明
	0 4 梶屋	庄佑	0 9	熊倉 富次	16	郡司正大	$\frac{2}{2}\frac{2}{2}$	柴野	暢夫
津川高校(1名)	04 祝産	清治	0 9	小山 光男	16	服部 修治	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	杉山	光男
<u> </u>	0 4 河辺	徹夫	0 9	佐藤昌	16	森田 勝美	$\begin{array}{c c} 2 & 2 \\ 2 & 2 \end{array}$	滝沢	義則
	04 坂上	卓夫	0 9	升本 久子	10	林山 防天	$\begin{array}{c c} 2 & 2 \\ 2 & 2 \end{array}$	濱田	守
	04	テス 文幹	0 9	松本知子	18	青木 敏和	2 2	平山	誠一
	04 学	建司	0 3	位本 加1	18	笠原 静夫	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	藤本	夏美
	0 4	多喜男	1 0	今井 孝宏	18	立原	$\begin{array}{c c} 2 & 2 \\ 2 & 2 \end{array}$	松澤	爱天 綾子
	0 4	<del>多音力</del> 文三	10	大橋 貞夫	18	方際 <u></u>	$\begin{array}{c c} 2 & 2 \\ 2 & 2 \end{array}$	松平	桜」 陽子
	04 一片 104 吉井	入二 久夫	$\frac{1}{1} \frac{0}{0}$	小島 典子	18	佐藤 洋子		144十	1997 ]
	日本   戸井	八大	$\frac{1}{1} \frac{0}{0}$	小岛	18	重黒木 紀代	23	関川	昇
	0.5 87	鶴男		近膝 同心 新保 優	18	事無水 紀代 高岡 英治	23	永田	升 毅
	05 金子		1 0		18	向回 央信 中川 シズ子	<sup>4</sup> 3	小田	多又
	05 雲村05 高濱	後慥	10	中川 <b>善隆</b> 真水 道子		平川 ンスチ 長谷川 三男	2 5	林	信子
		つる子 律子	1 0	具小 坦丁	1 8 1 8	三室 茂和	4 5	171	19.1
山麻菜乳 1902	05 向山		1 1	<i>比</i>	10	二至			
出席者計─139名	05 山崎	豊吉	1 1	佐藤 赳 _					

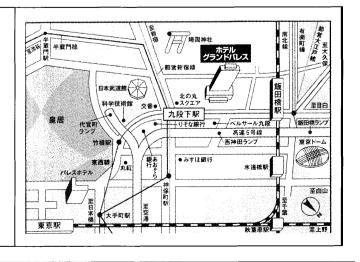
# 松高東京同窓会開催

- ◆日時 平成23年6月12日(日) 正午開会
- ◆場所 ホテル グランドパレス

千代田区飯田橋 1-1-1 Tel: 03-3264-1111

交通 ●地下鉄「九段下駅」

- \* 東西線 7 番出口より徒歩 1 分
- \* 半蔵門線・都営新宿線 3a 出口より徒歩3分
- ●JR・地下鉄「飯田橋駅」より徒歩7分



# 『喜寿を祝う』第4回生同期会と母校訪問

平成22年10月13日(水)月岡温泉「ホテル華鳳」に、女性19名・男性41名の60名が集いました。このホテルは平成14年、古稀を祝う同期会に70名が集まった所です。記念写真撮影の後、地元の唐橋美明会長挨拶・物故者への黙祷・開会の乾杯と続いて懇親会となりました。宴が終了後に各部屋での懇親・懇談も大変な盛り上がり様となったのですが、その要因となっているのであろう、我々の特殊な時代背景に触れてみます。

①敗戦による価値観・歴史観・社会の激変体験の共有。 ②疎開児童生だった東京育ちの方々や外地引き揚げの 方々と机を並べたことは、異文化の衝突でした。③旧制 中学校へ最後の入学をしたため、高校1年生までの4年 間は、常に最下級生だったこと。④多くの同期生が一つ の学校で6年間一緒に学んだことの連帯感。⑤村松高等 女学校との合併のため、全国的にみてもかなり早期から の男女共学。⑥多感な「思春期」の高校3年間の思い出。 ⑦日本の高度成長を支えた自負心。⑧喜寿を迎えたお互 いの健康への祝福と感謝の心、等々でしょうか。

一般論ですが喜寿の次は米寿、卒壽です。「さて、自分は何歳まで寿命を保てるのだろうか…?この同期会に、いつまで参加できるだろうか…?」各人が心の底で感じて居ることです。「周囲と和やかに調和し、皆に可愛がられる年寄りになりたいなあ。」と思っているのでしょう。

翌朝、ホテルの車で懐かしの母校まで送って貰いました。以下、母校である村松高等学校訪問記になります。

平成20年3月に国の登録有形文化財に指定された昔のままの正門を入りますと、そこに建っていたのは、鉄筋コンクリート3階建ての校舎が3棟と、新しい体育館が2棟でした。すっかり立派になった校舎に驚きましたが、自転車置場は昔のままのイメージで大変懐かしく感じました。一同教室に入って小形校長先生と山本教頭先生のご挨拶とご説明を承りました。ここで頂いた「学校案内書」の表紙にプリントされていた文言を転記させていただきます。

鈴木 健司(高4回)

『教育目標』 世の中のこと、自分のことについて常によく考えて判断し、将来を見つめつつ積極的に現実の問題に取り組むことの出来る人を育成する。

『松高生には、こんな高校生活を送って欲しいと考えています』 一日は、「おはよう」の挨拶と笑顔で始めよう。 毎日の生活を大切にし、自分の将来をしっかり考えて、 意欲的に学習しよう。先生を十分に活用し、友達を大切にして、明るい学校生活を送ろう。

村松高校は、明治44年に旧制村松中学として設立され、 平成23年度に創立100周年を迎えます。優れた大先輩に恵まれた伝統校です。地域の方々や同窓の方々にも 支えられ、村松高校は益々の発展を目指します。

その後、お二方の先生のご案内で3棟の校舎各階と、2棟の体育館を見学させて頂きました。平日の午前中でしたので殆どの教室が授業中でした。「邪魔にならないように…」と足音に注意しながら歩きました。第1棟と第2棟の間の中庭に残っていた庭木を見て、「昔のままですよ。木造校舎の物理・化学の教室から良く見えましたですね。よく覚えています」と多くの同期生が囁いていました。廊下に校歌が大きな紙に墨書され、張り出されてありました。校庭の野球場・陸上競技場・バレーコート跡・テニスコート跡なども懐かしく眺めて来ました。

我々男子生徒が旧制中学に入学したのは、敗戦から8ヶ月後の昭和21年4月で、まだまだ食糧不足の時代でした。そのため、校庭では食料用の農作物が栽培されていました。「実習」と称して正規の授業時間中に、その農作物の手入れをやったものです。それは、現在の野球場辺りでしたでしょう。

正門の斜め左前にある『臥龍が丘』も懐かしく眺め、スキー競技を思い出しながら、思わず『臥龍が丘』が歌い込まれている応援歌の一節を口ずさんでいました。

その後、城町の「新滝」に移動して昼食をとり、名残を惜しみつつ散会となりました。

皆々様方のご健勝を、心より祈願いたしております。



喜寿を祝う 高4回生同期会 60名が集う

於 月岡温泉 華 鳳 平成22年10月13日

# 箱根で2年ぶりのクラス会

新保優(高10回)

今年の6月に、2年に一度のクラス会を箱根で行った。 今回は関東在住の我々が計画を担当した。当初は温泉旅館一泊旅行という、ありきたりなこれまでの習慣を変えて、東京泊まりの東京見物にしようと考えた。そして宴会のできる日本旅館を探し、下見で好印象を得たのだが、この計画を知った地元組からの猛反発を受けて挫折し、急遽場所を箱根に変更した。

実は以前、いわき温泉でのクラス会を行った時、これは私の責任であるが、ネット検索のみで安い旅館を探し、下見もせずに決めたところ、その旅館は薄暗くて満足に掃除も行き届かず、階段の窓にはくもの巣がいっぱいのひどい所であった。そこの若主人はパソコンネットに浸りきっていて、きり盛りは女中頭まかせであったが、これまた愛想が悪く、飲み物の勘定をごまかそうとするような、せこい人物だった。

出席者は皆良識に長けた人たちなので、不満はあえて口には出さなかったものの、私に対する不信感が消しがたく残った人もいたようだ。今回また妙な思いつきのために、高い金と時間を犠牲にして、面白くもない所を引き回されるのはごめんだと、今回の幹事が帰省した折に、強く釘を刺されてきたらしい。

ボイコット騒ぎは私の望む所ではないし、温泉宿での 一泊が特に厭な訳でもないので、変更を受け入れた。

宿泊所は箱根湯本にある、大学駅伝でおなじみの、宮ノ下の富士屋ホテルの別館である。ロビーが明るく清潔で、部屋の状態やサービスも良かった。



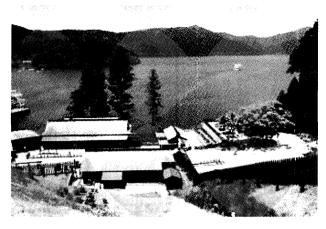
宴会席で集合

今回の出席者はメンバーの半数を超える17名だった。 宴会の席では恒例だった近況紹介は簡単に済ませ、予定 していたカラオケも取り止めて、もっぱら旧交を温める 雑談、懇談に終始した。

翌日はバスを借り切って大涌谷に登り、さらに関所跡を見学した後、箱根ホテルで昼食を取った。その後旧街道を通って寄木細工の店に寄り、帰途についた。

大涌谷にはよく整備された遊歩道ができていて、蒸気の

噴出孔が真近かに見られた。売店も立派になり、10年 ほど前とは見違えるようであった。反面、前には自由に 通れた散策用の山道が全て通行禁止で、残念だった。観 光客も多く、当日は小学生の集団と一緒になった。



関所跡の全景

関所跡も観光の名所として整備され、沢山の建物が増設されて当時の様子が復元されている。役人の仕事ぶりまで人形で再現されており、分かり易いがすこし不気味である。ここも国内外の観光客でにぎわっていた。

箱根ホテルは豪華な建物と大きな庭園を持つ名門ホテルである。特に芦ノ湖を見下ろす庭園からの眺めはすばらしかった。庭では藤の花が満開だった。昼食代の半分位は雰囲気と景色の費用であろうと納得した。

旧街道の途中にある、板宿の寄席木細工の店は、平日のせいか、山上とは打って変わって人影もまばらであった。静か過ぎて落ち着かない気分にさせられたが、店が多くて品数も豊富なので、ゆっくりと品定めができた。



寄席木細工の店で

これでクラス会も終了となり、帰省のために駅に直行 した。なお、この文章では会員の浅見氏の撮った写真を 使わせてもらった。

#### 昭和39年卒同期会と松高

今井 一義 (高16回)

10月30日午後、大型台風14号が関東地方に急接近!!10月31日から1泊で咲花温泉「佐取館」で開催される『第2回・昭和39年卒同期会』に参加する関東地域の方々の足に影響しないか心配されましたが、交通網など多少混乱した程度で、未明に房総半島沖を通過。

無事に16回卒の同期会が総勢47名(男性28名、女性19名)の方々が参加して、盛大に開催されました。 関東地区からも17名(男性11名、女性6名)が参加 致しました。65歳になり(これからなろうとしている 人もいますが)これでようやく2回目です。

思えば4年前、重い腰を上げて第1回目の昭和39年 卒同期会を開催するにあたり、先生を呼ぶ?呼ばない? で大きな議論になり、最終的には「初回だから呼ぼう」 と言うことになりましたが、呼びたくない!当時の先生 には会いたくない!との意見も相当根強かったことを記 憶しております。

昭和39年卒と言えば、昭和20年(終戦の年)生ま れで絶対人数が全国的に少なく、我々松高でも前年度よ り1クラス減(普通科4クラス、被服科1クラス)で、 卒業数が200名を割る192名でした。「のんびり屋が 多い」と揶揄された学年でもありますが、また松高では 前年度から「進学クラス」「就職クラス」と分けていたク ラスを止めて統合した時期でもあります。1年生から3 年生まで、統合したクラスだけにと計画された初めての 学年でもありました。3年生の終わりになっても教科書 が最後まで進まない(数学などは、進学生にとって致命 的)、即ち、母校松高が「県内有数の進学校?」を放棄し た年でもあります。また、これから厳しい競争社会に立 ち向かわなければならない生徒にとって、根底には当時 の保身に走った教師・学校側に対する不信感が、40数 年経った今になっても強く残っていることを感じた瞬間 でもあります。

母校松高が創立100周年を迎えるにあたり、記念事業を計画しているようですが、同窓生にとって「現在の松高が誇れる母校」であるのか、あろうとしている姿勢・施策があるのか?が気になるところです。



16 回卒同期会 平成 22 年 10 月 31 日 於 咲花温泉 佐取館

#### 城下町「むらまつ」へ

林 信子 (高25回)

五泉地区出身の私は、当時、松高まで登校する道程は、とても楽しい憧れの電車通学でした。下校時は銀河鉄道そのもので、四季折々美しい田園風景が広がっていました。駅から校門までの思い出深い日々、それぞれの青春が皆さんにもあった事でしょう。毎年、恒例のバレ一部 O B 会に参加する際は、五泉から母校まで友人が車で送迎してくれます。私の中では「むらまつ」はそこまででしかなかったのです。しかし、東京同窓会に参加して5年目を迎えた今年、「むらまつ」出身の先輩達と親しくお付き合いさせて頂くようになり、もっと「むらまつ」を知りたくなりました。

- ・村松本部の総会はどのような感じなのかな?
- ・25回生は参加しているのだろうか?
- ・もっと若い世代にはどんな人達がいるのだろう?
- ・地元は、どんな気持で松高を見守っているのだろう? 現在、会社員の私は、夏期休暇を自由に1週間取る事が 出来ますので、15日から22日まで実家に滞在する事 と致しました。

# 母校同窓会総会に出席して 平成22年8月21日(土) 於 割烹 新瀧

先輩達と同行出来ればと気軽に考えていましたが、諸事情により私だけが出席するというハプニング! 懇親会には、ようやく20回生の先輩幹事が到着してホッとしました。村松出身のバレ一部OBの方がお二人だけ、顔見知りも殆ど無く心細くもありました。但し、33回生までの方が参加していたので、新しい情報も収集する事が出来ました。何よりも「むらまつ」を愛して止まない心意気を感じ取れました。貴重な経験が出来たことに感謝したいと思います。

色々な事がある度に私は、縁とか絆とかそう云うものに気付かされ、大きく何かに包まれているように思います。今年は稀にみる猛暑でしたが、思い切って今回、初めて本部同窓会に出席する事が出来ました。平成23年に迎える百周年記念イベントを機に、一人でも多くの人達が「むらまつ」を好きになり、松高を温かく見守って貰いたいと思います。

近頃、東京同窓会の幹事会が増々楽しくなってきました。色々意見が発表出来るようになってきたからです。和気あいあいのムードもあり、一つのことを真剣に話し合える事は良い事だと思います。松高ファミリーが完成しつつあるように思えます。北海道の札幌同窓会も発足したとお聞きしました。これからは、各地域の同窓会とも交流を深めて行き、より良い会になりますよう念願して居ります。一人でも多くの卒業生に会えることを楽しみに !! 皆々様、これからでも一花二花咲かせましょう。いつからでも、幾つからでも。

# 留学生と私

芦川 靖子(高16回)

夫婦2人に娘2人、日本のどこにでも有る様なそんな 家庭と、留学生との出会いは、ちょうど14年前の事で す。昭和の時代にどっぷりと浸かった私の生活の中で、 外国の人との生活など考えもつかなかった事です。

留学生との最初の挨拶の言葉は、日本語か英語か、覚 えたての英語を学生と会った途端に全く忘れてしまった こと等、でも実際に会うとそんな心配は全くいりません でした。「始めまして、どうぞよろしく」「こちらこそ」 とても上手な日本語に思わず微笑んだものです。

学生と期待や不安の生活が始まりましたが、2ヶ月も 過ぎると日本語の進歩がとても速く、家族と会話も出来 る様になり、楽しい毎日が送れる様になりました。それ は、毎年来た学生全員では有りませんが、おおむね同じ 様でした。

6年目の春の事です。4人目の学生で通称'ベス'は 健康で大変明るい子でした。その子から我が家に手紙が 届きました。「学生生活が終わり今、アフリカにいます。」 現地の人達と一緒に写っている写真や風景、そして頑張 っている本人の状況等が記されていました。懐かしく手 紙を読み、写真を見て嬉しくなりました。それから数日 後、大学から悲しい知らせが届きました。彼女が現地で 事故のために重体になり、亡くなったそうです。「まさ か?」「本当に?」大きなショックを受けました。彼女は オレゴン州の出身で、「私の家には、大きな森が有り池に はビーバーが住んでいます。」「お母さんは野生のビーバ 一を見てみたいけど、1人ではアメリカに行かれない。」 「私が連れて行ってあげるから。」と話し合った事が悲し い約束になってしまいました。

そんな暗い気持ちになりがちな時に、その年の学生 'メ リーさん'の母親が5月の連休にアメリカから遊びに来 ました。お互い言葉の通じない1週間でしたが楽しい毎 日でした。今までになかった経験が又一つ増えました。

しかし、振り返って見ると、留学生全員と上手く生活 出来た事ばかりではありません。8人目の'ラレーさん' は、私達家族とは馴染めず、途中から「寮生活の方が良 い」と出て行ってしまいました。此の時は本当に落ち込 みました。もう二度とホームステイはやらないと思いま したが、プログラムの責任者の方から「毎年9月に新し い留学生が来ます。受け入れ先が足りないので、どうか 続けて欲しい。」との話が有り大変迷いましたが、矢張り 受ける事にしました。その前までは全員女の子でしたが、 家族から「今度は男の子にしたら。」の提案で、9人目か らは男の子にしました。女の子の場合は初めの頃、今の 様に携帯電話を持っている時代ではありませんから、連 絡が無いまま帰りが遅いと心配で、バス停迄よく見に行 ったものです。でも、男の子の場合その心配がなくなり

ました。以前は、我家から大学までバスと電車で1時間 半程通学にかかりました。アメリカでは車の生活ですが、 日本では毎朝ラッシュアワーのバスと雷車に乗り、全員 が慣れるまで大変だったと思います。現在は5年前から 地下鉄が通り、家から10分程で電車に乗れる様になり、 1時間程度で大学まで行ける様になりました。

ホームステイを始めた頃、受け入れのプログラムの内 容面について、関係者の間で話し合いが持たれました。 それは、留学生のアメリカに居る家族との電話通話料金 の支払方法を、如何したら良いかについてでした。其の 後、全員が携帯電話を持つ様になった今は、インターネ ットの時代になりました。

留学生の年齢は全員21歳前後です。始めた時は娘達 と2~5歳違いでしたが今では、2人共ずっと年上のお 姉さんになってしまいました。あっという間の14年間 でしたが留学生達は、沢山の思い出を置いて行ってくれ ました。「14人の子供達が皆、元気で帰国してくれたこ と。」これが私の満足で有り、誇りです。

今年も、家族から一番の協力を貰い、留学生が帰国す る際に言ってくれる「お母さんありがとう!」の言葉に 力づけられて、9月から 'ピーターさん'が我家の新 しい家族です。 平成22年10月 記



【 最初の男の子ジャレットと 】



ベスと一緒に

# 東京新潟県人会 100 周年記念事業

# 大盛況だった「新潟県人会 大交流祭」

石黒 勝夫(高14回)

#### はじめに

昨年9月25日(土)、26日(日)の両日、新潟市内の朱鷺メッセにおいて「新潟県人会大交流祭」(24日(金)は記念植樹祭と前夜祭)が開催されました。

参加された同窓会会員の皆さんもおられると思いますが、この記念事業に事務局の一員として携わってきましたので、その模様の一端をご報告します。

#### 国内外から4万4千人が新潟に集う

東京新潟県人会(登録している地区会・郷人会を含め) 以外に参加された国内外の主な新潟県人会を挙げますと、 国内からは名古屋(3人)、京都(2人)、広島(1人)、国外からは中国広州(1人)、ニューヨーク(2人)、ブラジル(4人)、北京(4人)、ホノルル(6人)、モスクワ(1人)などです。

2日間の来場者数は目標の4万人を上回る約4万4千 人という大盛況でした。



大物産展の賑わい

#### 大交流祭の目的

この大交流祭は、明治43年に創設された東京新潟県人会が、2010年(平成22年)に100周年を迎えたことから、これを機に国内外の新潟県人会が、ふるさと新潟に集まって県民の皆さんと交流し、これまでの100年に感謝するとともに、これからの100年を語ろうということで企画されたものです。

ふるさと新潟を離れて国内外で暮らす多くの県人会員にとって、それぞれの地で頑張られたのはふるさと新潟が常に心の中にあり、それが支えてくれたからと思います。祖先、父母の地であるふるさと新潟の存在が、今日までの頑張りを支えてくれたといっても過言ではないと思います。

そのふるさと新潟に感謝するとともに、これからもふるさと新潟が活力に満ちて元気であって欲しいという願いを込め、そのご恩返しとして数々のイベント(入場無料)を実施したのです。

#### 多くの人・団体の支えで実現

この大交流祭には、東京新潟県人会に登録している首都圏を中心に所在する地区会・郷人会(村松高校東京同窓会も郷人会です)から約1,000名近い人達が参加され、交流祭の運営を手伝ったりイベントに参加したりして交流祭を楽しんでいただきました。

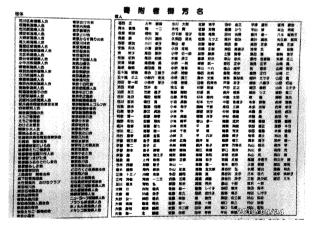
このような人的支援に加えて、地区会・郷人会の団体・ 会員をはじめ企業・団体から寄付金・協賛金という形で ご提供いただき、この大交流祭を支えていただきました。 (村松高校東京同窓会からもご寄付をいただき、活用さ せていただきました。厚くお礼申し上げます。)

#### 記念植樹「ふるさとの森」

東京新潟県人会100周年を記念して、新潟市「HARD OFF ECO スタジアム新潟」の国体の記念植樹「県民の森」に隣接した場所に「ふるさとの森」として記念植樹をしました。

これからの100年は地球環境を考え、新潟から豊かな 自然環境を育てていく取組みを世界に発信する、その第 一歩です。

「ふるさとの森」の入り口には記念プレートが設置され、 植樹の趣旨説明と1万円以上ご寄附された団体(95)・ 個人(273)のご芳名が刻まれています(写真参照)。 村松高校東京同窓会の名前も刻まれていますので、訪れ る機会があったら是非ご確認ください。



寄附者御芳名(団体・個人)

この他のイベント(大物産展、前夜祭、オペラ「夕鶴」、記念対談、米村でんじろう面白サイエンスショー、朗読コンサート、ふるさと芸能大会、映画・DVD上映、ふるさと大抽選会、個別・全体交流会など)のご紹介は省略いたします。

#### おわりに

最終日の全体交流会では、国内外の県人会組織を束ねる「県人会連合会」の設立が提案されました。

今後の新潟県と新潟県人会の発展を願って2日間の幕 を無事に閉じることができました。

(写真提供:東京新潟県人会写真部 齋藤常夫)

# 裁判員裁判は何処へ?

中村 雅臣(高12回)

1 平成21年5月にスタートした裁判員裁判は、国民 が裁判に参加することによって、国民の一人ひとりの 感覚や経験に根ざした、新鮮で多様な視点が裁判にも たらされる、として採用された制度です。

その根底には、「居酒屋やスナックへ行ったこともない等裁判官は世間知らずだから、一般の人が裁判員として裁判に加わって、裁判官の世間知らずを補う必要がある。」との考えもあるように言われています。

2 しかし、世間のあらゆる事柄について、何から何ま で経験して知っていることを裁判官に求めるとしたら、 そんな人間は世の中には存在しませんので、到底無理 な注文と言う他はありません。

裁判員裁判は、裁判官3人と裁判員6人の合議体ですが、6人の裁判員が参加するだけで、「世間知らず」と言われる裁判官が、急に「世間を良く知っている」裁判官に変身する筈もありませんし、抽選で選ばれた裁判員が皆、常識豊かな人間である保証はありません。確かに総体としての国民は、絶妙なバランス感覚を

確かに総体としての国民は、絶妙なバランス感覚を 発揮して、大方が納得する意見を提示することがあり ますが、抽選で選ばれた人が、裁判官を超えて「世間 を良く知っている人間」であるとは思われません。

3 裁判官は、実は、一般社会人よりも、人間と社会の 深い部分を知る機会に恵まれているのです。その理由 は、次のとおりです。

「事実は小説よりも奇なり」と言いますが、裁判官は、保険金殺人や万引き、振り込め詐欺や幼時虐待等の犯罪、交通事故による損害賠償や境界争い等の民事、離婚や相続紛争等の家事や少年の非行問題等など多くの生きた事件を扱うことを通じて、人間と一般社会について、会社員・商店主等の普通の職業からは得られないことや読書によっては得られないことを、生々しく経験し、深く関与しているのです。

裁判官は、このような様々な事件を扱うことにより、 人の悩みや悲しみ、喜びを実感し、人間と社会の深層 を知る機会があり、これによって得られる経験の広さ、 深さ、多様さは、生半可のものではないと、川口元高 等裁判所長官が「法曹」という冊子で述べていますが、 成る程とは思われませんか。

4 ところで、今年5月2日、最高裁判所長官が、昨年5月に裁判員裁判がスタートしてから今年3月までの裁判員裁判事件の起訴人数は1662人、うち判決が言い渡されたのは444人で、1200人以上の事件が公判も開かれないまま滞留していると発表しました。

裁判員裁判は、検察官と被告人・弁護人間に事実認 定上の争いがなく、量刑だけが問題となる比較的単純 な事件のみを対象としてスタートさせたので、滑り出 しは順調と伝えられましたが、開始から1年余りが経過し、被告人は真犯人か否か、殺意の有無や因果関係の有無、共謀共同正犯の成否など、事実認定に争いのある困難な事件の裁判が始まったため、裁判員の負担を軽減しなければならないこともあって、公判開始前に、裁判官・検察官・弁護人が議論をして、争点と証拠を予め整理する「公判前整理手続」に時間と手間がかかり、公判が開かれないまま滞留する事件数が漸増し、このような数字となって現れ始めました。

さらに、今年6月17日、最高検察庁の検事総長は「今年の夏以降は、複雑、困難な事件が多数控えている。まさに正念場で、各地検は、火事場に近い状態になる。」と発言し、今後、事実認定等について困難な事件が裁判員裁判に係ることになり、素人の裁判員に分かり易い裁判を進める工夫をするため、これまで以上に多くの人員と時間を要することになるので、地検は火事場のような混乱状態なるとの危惧を表明しました。

5 法曹界の現場では、裁判員の負担を減らすため、半ば強引に裁判日程を短縮して原則2~3日で裁判を終了させる今の裁判員制度に、大きな違和感を感じている弁護士は少なくありません。

また、公判日程短縮の他にも、裁判員に分かり易くするためや、早期に裁判を終結するために、事案を無理に単純化したり、徹底的な真相解明の努力を放棄し、或いは難解な法的論争を避ける傾向が見受けられます。これでは、一体何のための刑事裁判なのでしょうか。

弁護人の立場で冤罪事件を防ぐには、ややもすれば 見逃してしまいそうな細かい事実を、時間をかけて丹 念に調査し積み上げることによって、真相に迫る、即 ち「被告人は犯人ではない」との立証が可能になるこ ともある、という点を忘れてはならないでしょう。

自ら希望した訳でもないのに、抽選で選ばれたばかりに諸々の犠牲を払って、公判出廷を余儀なくされる裁判員ですから、できるだけ負担を掛けず、早期に裁判から開放するための努力が払われていますが、被告人の生命・身体・自由・財産に直接、影響を及ぼし、被告人の人生を左右する裁判が、このような理由から単純化され、急いで行われて良いものでしょうか。

- 6 裁判員裁判には、裁判員候補者や裁判員の日当・交 通費等の他、裁判所職員・検察庁職員の増え続ける残 業代など、これまで以上の税金が投入されていること も軽視できません。
- 7 裁判員制度の導入による仕事量の増加により、現場で苦労している裁判所職員が、怒りや憤懣を表現した次のような川柳を、皆さんはどう思われますか?

いいときに 辞めたと先輩 そっと言い。 刑事部に 来たがる人は いなくなり。

(大阪学院大学法科大学院 教授、弁護士)

# 村松高校よせがきノート

**黒谷 幹丈** (16回)

今年の1月に同期のG君、M嬢(?)に会う事になりました。卒業以来46年振りです。さて、何処で会うか。小生は迷わず新橋にある居酒屋「有薫酒蔵」を会う場所に決め、両氏にその旨を連絡致しました。実は此の「有薫酒蔵」、あるきっかけから、出身高校ごとのノートがお店に備え付けられる様になったとの事です。其のノートが同窓の人達の心を繋ぐ結節点の役を果たして居るとの事です。小生は其の事をNHKの番組で知りました。そして、我が松高のノートがまだ「有薫酒蔵」にない事を確認した上で「ようし、村松高校のノートを作ろう!」と思ったのです。「有薫酒蔵」を会場に設定したのは、小生のそうした思惑、下心があったからです。

さて、無事に両名との再会を果たし、店の女将から新しいノートを手渡され、記念すべき1ページ目に気の利いた文を記入する段となりました。小生、迂闊にも文才なく尚且つ、悪筆である事をスッカリ忘れて居り、「これは困った」とその場に至り、周章狼狽してしまいました。こう言う場合は謙譲の美徳を発揮して、何方か最も筆の立つ方にと考え、G君、M嬢(?)に其のスペースを譲ろうとしましたが、ドウイウコトか両名共謙譲の美徳を発揮され結局、小生が頭の部分を書く羽目になってしまいました。店の女将からは「最とマシな文章が書けないのか」と言う厳しいご指摘を受け、恥じ入った次第です。

「ア〜ア、こんな事ならもっと事前に準備をしておけば良かった!さすればこんな見っとも無い事には為らなかったのに・・・」高校時代の中間、期末テスト後のあの苦々しい思いと全く同じ思いを噛み締めました。後悔先に立たず・・・という経緯で、記念すべき村松高校のよせがきノートが同店に備え付けられた次第です。実に同店1216番目のノートです。先輩諸兄姉、後輩諸君、是非此のノートを充実して頂く様、此の場を借りて切にお願い申し上げます。何かと世知辛い世の中、暫し世の雑事を離れ青春の心を、取り戻そうでは有りませんか!何だかお店の宣伝の様な文になってしまいました。

実は其の後、小生ノートを見るのが恐ろしく有薫酒蔵

には行って居りませんが、 勇を振るって中身が一杯 のノートを見に参りたい と思って居ります。

有薫酒蔵 新橋店 1a. 03-3508-9296 港区新橋 1-16-4 りそな新橋ビル B1 JR新橋駅日比谷口 より徒歩 2 分 銀座線新橋駅 7 番出口 より 1 分



http://www.shinbashi-yukun.com/

# 村松高校の創立百周年に思う

青木 敏和 (高18回)

母校村松高校は、平成23年4月に創立百周年を迎える。大変喜ばしい限りであります。私は戦後生まれで、それ以前の事は詳しくは知りませんが、私の高校時代の事を話してみたいと思います。

私達の前は、旧制村松中学校として、県下にその名を 轟かせ、歴々の名門学校であった事を誇りに思います。 私が受験をした時、中学校の先生に「君の成績では無理」 と言われましたが、何とか最下位で入学が出来ました。

私は、高校の門と松に憧れを覚えています。木造の校舎講堂や新しい体育館が出来て、テニスコート、陸上のトラック、野球場、音楽室、美術部、生物部、カメラ部、山岳部など各部室があり、何が学園広場そのものでした。私は山岳部に入部、日頃の特別メニューは別として、足腰の強化に野球部と良く行動、学校の裏山やマラソンコースのジョギングなどをしました。週末は、近隣の山行キャンプをしての楽しい思い出です。谷川岳マチガ沢より登り西黒尾根下山、夏の飯豊連峰縦走はとても懐かしい。当時の山岳部顧問は、なかなか授業では近づきにくいが、山に行くと別人の様に暖かい先生に思えるのが不思議であった。その先生とも年賀状が続いているが、別の O 先生は3年前に亡くなり寂しい。

一緒に部活の練習をした野球部は、夏の県代表決定戦に新発田農業に4対5で逆転されてしまい残念な思い出である。その時、私は新発田市、柏崎市の大会会場まで1人で自転車に乗って、応援に行ったのである。

自転車といえば、高校2年生の春休みに、9日間1人で北関東1周の自転車旅行をした事は、自慢の出来る事である。出発の日が朝から雪が降り、計画時間から2時間遅れの出発となり予定通りに行かず、1日目は越後川口泊まり、2日目は越後湯沢から雪道の三国峠を越えて行くには大変なところ、前橋営林署の人が「この雪道をどこまで行くの?」と言われ、自転車ごとトラックの荷台で三国トンネルまで乗せてもらい本当に助かった。私は、雪の無い群馬県に入り、桐生市の手前の駒形町小学校に泊めてもらい、「明日が卒業式だから早めに出てください」と言われ、宿直室で卒業生の名前書きをしているところに、持ち合わせの寝袋で寝たのである。翌朝、「ずいぶん楽しかったのか、笑って寝言を言ってましたよ」と先生に言われ、お礼を言ってそこを後にしたのである。

後は、父の親戚がある栃木県で農業を手伝いながら過ごし、福島県苗代湖からは、猛吹雪でトラックが2台横倒しになって、中山峠が通行止めのため自転車をチッキで送り、電車で帰る自転車旅であった。こうして、私が現在でも山登りをやっているのも、原点は村松高校の山岳部に入部したことがあったからだと思える。

同期にも優秀な仲間がいます。文武両道とはいわなくても、其の人個人の良いところを伸ばす教育をして頂きたい。村松高校も卒業以来訪ねていませんが、校舎も新しくなって少しは変わったでしょうが、今年の百周年には訪ねてみたいと思います。伝統ある村松高校がこれたらも益々栄えん事を祈念し、百周年を祝いましょう。

# 趣味 はり絵

木村 孝子(高8回)

私が友人に誘われ、はり絵グループ「美杉会」に入会 した頃は、鳥の子という厚い無地の和紙しかなく、色も 12色程度のものでした。32年前のことです。

最初の作品は、灰色と緑色の和紙を、ただ細くちぎって色紙に貼っただけの「ススキ」でした。今思えば、まるで魔女の箒みたい!その後、和紙も豊富に出回ってくるようになり、テーマや表現方法にも各会員それぞれの個性が生かされて来るようになりました。薄い典具調紙を幾重にも重ね貼りしてボリューム感を出したり、雲龍紙の繊維を使って花の葉脈を表現したり・・・。油絵と見間違えられることもあります。



作品の一つ「ほほえみ」

私は今、仏像に興味があり、あちこち古寺巡りをしては モチーフにヒントを得て、頭の中で自由に形や色を変え、 私なりの作品に仕上げております。

美杉会は、都内、川崎市、横浜市など6つのグループの集まりですが、かって100名以上いた会員も、高齢化(?)等の諸事情により年々減少し、現在は42名です。

毎年、銀座で作品展を開催しておりますが、こちらも時代の流れでしょうか、銀座の街そのものが大きく変化しつつあり、会場にしている銀座中央通り3丁目の松屋前という絶好のロケーションも、今やギャラリーの存続そのものが怪しくなっております。

多くの友人達に支えられ、頑張ることの出来る銀座展は、私にとってのビタミン剤です。一人でも多くの人に観てもらいたい、目的を持って一つの作品に取り組んでいきたい、いつまでも続けていきたい、心からそう願っております。

今年も例年通り、作品展は5月の第4週(火~日曜)、 松屋前松島ギャラリーに於いて開催の予定です。(但し、 ギャラリー閉鎖の場合、会場は変更になります。)

期間中、銀座にお出掛けの際には、お立ち寄り戴けましたら幸いに存じます。

# 松五会・夢とロマンの会 甘味処めぐり 同窓会皆さんのご参加をお待ちしています

金子 鶴男 (高5回)

「夢とロマンの会」は、伝統と歴史を誇る「江戸甘味 処めぐり」を行っていますが、江戸っ子は意外にも甘党 でした。そんな銘店が、東京には今も生き残っています。
◎「本郷・湯島・上野」編 平成22年6月15日 『千鳥屋』千鳥饅頭・寛永7年創業→『三原堂』どら焼

・明治10年創業→『竹仙』江戸風あられ・創業不明→ 『壷屋総本店』手作り最中・寛永年間創業→『湯島天神』 湯島の白梅→『岡埜栄泉総本舗』豆大福・安政年間創業



湯島天神にて

◎「近郊 小江戸川越」編 平成21年9月9日 『亀屋』亀最中・老舗中の老舗、天明3年創業→『亀屋 栄泉』さつまいも菓子・明治43年創業→『くらづくり 本舗』福蔵・明治20年創業→『芋十』いもせんべい・ 創業不明。その他お菓子屋横丁など、いろいろあります。



小江戸川越・時の鐘

「松五会・夢とロマン」の会は、約35名以上おりますが、同窓会生で参加希望者を熱烈歓迎いたします。ご一緒に散策いたしましょう!

# 日本百名山 八幡平 (1,613m)

阿部 勇(高9回)

東北6県に深田先生の日本百名山は、17山指定され ている。その中で、唯一八幡平山頂まで路線バスが走っ ている。盛岡駅前から岩手県北バスがシーズン中(6~ 10月)限定であるが、1時間30分ほどで山頂に着く。 そこでは、天空の体験が味わえ、天気が良ければ目前に 岩手山が聳える。

東京からでも朝一番の新幹線を使えば、日帰りは十分 可能。ぜひ東北の新緑、又は紅葉を愛でながら楽しんで 戴きたいもの。更に八幡平の周りには、全国を代表する 温泉があり、藤七温泉・後所掛温泉・乳頭温泉・網張温 泉などを利用して温泉泊での登山もお薦めである。



八幡平の紅葉

一等三角点までは、山頂バス停からサンダル履きでも 20分ほどで行くことが出来る。途中、鏡沼・メガネ沼 ・ガマ沼、そして八幡沼がどうどうと聳える。ここは火 山湖が群がり、まさに天上の楽園を思わせる。

さて今回、10月10日(日)に仙台の登山サークル 14名と紅葉の真っ最中、茶臼岳登山口より山頂を目指 した。仙台を午前7時、車輌3台に分乗してアスピーテ ラインの茶臼岳登山口に9時半到着。霧雨の中を雨天装

備に身支度し、10時に登山開始となった。アオモリト ドマツの原生林に囲まれた登山道を1時間ほど登り、茶 臼岳山頂(1,578m)に着いて、新装の山小屋茶臼山 荘で早めの昼食を摂る。

この辺は大変な豪雪地帯で、例年8m程の積雪があり、 山荘の出入り口が1階と2階に造られている。また、5 0人程度の収容が可能で、トイレもバイオ設備が設置さ れて臭いも無く、快適であった。当日は生憎の霧雨で、 凛然と聳える岩手山の展望が叶わなかった。 更に30分 程行くと黒谷地湿原に出る。ここは、天上の楽園を思わ せる広大な湿原と火口湖の湖沼群が無数に散在し、熊の 泉が湧く春には、高山植物の宝庫となっている。更に、 この先へ1時間ほど進み源太森に着く。ここから望む八 幡沼と八幡平の眺めが素晴らしい。また、1時間ほど木 道を歩くと雄大な八幡沼に辿り着く。湖畔に建つ立派な 稜雲荘で休息し、10分ほど石畳を行くと、アオモリト ドマツに囲まれた山頂の三角点に着くが、ここには木造 展望デッキが建てられている。

南に20分ほど舗装道を進むと、山頂のバス停に着く。 ここから10分程バスに乗って、車輌の置いてある茶臼 岳登山口に戻り、全員が無事に午後7時、仙台に帰着。



仙台山楽会(前列左が筆者)

本の国会は何故、

議員も辞退するべきではない

「その器でない」と云うの

総理の座を辞退した

また、閣僚の中でも、

それぞれ優秀なブレーンを身近に置き、

くだらない事に無駄な金を使わな

首を傾げたくなるような

間と金をかけて無駄な駆け引きを繰り返す。

小沢一郎

の政治資金問題などで、

於 茶臼岳山頂

世田谷区玉川四 IF158 0094

E-mail sadao-o@gb4.so-net.ne. 貞夫 宛

ď

意見を参考にして良く研究してもらいたい。 国民の貯蓄が未だそれを上回っているからで、 年度末に一千兆円台に乗るのはほぼ 年の六月末で国の借金は九百兆円を突 財政危機に陥ったギリシャをも上 日本の財政は何故破綻しないか?と言え 一人当りの借金が約七百十万円に上る。 全国民が重大な決断を迫られるこ 政府も官公庁も無駄な出費を 確実な情

編 集 後 記

#### 第14回親睦ゴルフ大会報告

平成22年10月28日(木)恒例にしている松高東京同窓会の第14回親睦ゴルフコンペが、埼玉県の入間カントリー倶楽部に於いて開催された。

当日は台風の影響か生憎の雨模様であったが、皆さん 条件は同じだとばかりに覚悟したのか、キリリと引き締まった表情で集合してきた。はるばる新潟から元気に参加された間藤氏始め、今回初参加の平山誠一(高22回)氏など14名が勢揃いし、8時49分に4組でのスタートとなった。成績は下記の通りであるが、東京同窓会の中には腕が鳴って仕方が無いという会員が、まだまだ多く居られる筈である。奮ってご参加下さいますようお待ちしております。

懇親会の席上、各自の出来栄えや言い訳と反省をしな がら楽しく談話と表彰式を終え、次回のスケジュールを 決めて、名残を惜しみつつ解散となった。

いつも亀山氏、吉井氏のご尽力には感謝申し上げます。
成績(敬称略)

優勝・金子鶴男、準優勝・今井英雄、3位・間藤謙一



亀山会長から金子氏に優勝杯の授与

#### 参加者名 (順不同·敬称略)

1組 鈴木輝雄、片柳ムツ、岡部ユキ、鈴木理恵子

2組 亀山知明、瀬倉武志、間藤謙一

3組 金子鶴男、吉井清、大橋貞夫

4組 今井英雄、長谷川三男、佐藤 克、平山誠一



終了後に記念撮影

#### ----個展のお知らせ-----



奥入瀬の春 F12



奥入瀬の秋 F50

#### 第13回 小出博三氏(高8回)油絵展

■会期 '11/3月6日(日)~3月12日(土) AM11:00~PM7:00 最終日はPM5:00まで

■会場 東京交通会館 B 1 (シルバーサロンA) 千代田区有楽町 2-10-1 Tel. 03-3215-3826 JR線 有楽町駅 京橋口 下車正面 地下鉄 有楽町線 有楽町駅 下車 A 8 出口 丸ノ内線 銀座駅 下車

●アトリエ● 〒274-0812 船橋市三咲 7-22-20 Tel. 047-448-9632

# 第15回松高東京同窓会 親睦ゴルフ開催のお知らせ

平成23年4月7日(木)、入間カントリー倶楽部に於いて第15回親睦ゴルフ会を開催致します。 参加ご希望の方は下記までご連絡ください。 吉井 清 (高8回) Tat&Fax: 042-527-6482

亀山 知明 (高3回) Tel: 042-572-5096

# 2010年、国内の主な出来事

東証大納会終値 10,546 円 44 銭、3 年ぶり上昇

- 1月03日・第86回箱根駅伝は東洋大学が昨年に続き総合優勝
  - 04 日・日経平均株価 10,654.79 円、出来高 12 億 9 千万株
  - 07日・藤井財務相辞任で菅副総理が就任、戦略相は仙谷行政 刷新担当相が兼務
  - 19日・日本航空は子会社日本航空インターナショナル、ジャルキャピタルの2社と共に東京地裁に会社更生法の適用を申請。3社の負債総額2兆3221億円。2月20日日本航空の株式上場廃止。
  - 26日・昨年1年間の全国自殺者数は32.753人で、前年より 504人増加、1998年以来12年連続で3万人を超える
- 2月01日・日本相撲協会の理事選挙で、予想に反し貴乃花当選
  - 04日・横綱朝青龍が現役を引退。1月場所中に泥酔の上、一 般男性の顔を殴り怪我をさせた責任をとる
  - 04日・小沢一郎民主党幹事長の資金管理団体「陸山会」の土 地購入を巡り、石川智裕衆院議員ら3人を政治資金 規正法違反で起訴、小沢氏は不起訴
  - 10日・鳩山首相は仙谷行政刷新・国家戦略相の兼務を解き、 国家戦略相に専念させ、行政刷新相に枝野幸男元政 調会長 (45) を起用
  - 13 日・第20回世界らん展日本大賞2010東京ドームで開催
  - 17日・俳優の藤田まこと大動脈瘤破裂のため死去、76歳
  - 22 日・衣料専門店のキンカ堂が自己破産、全20店舗閉鎖
  - 28日・東京マラソン 2010 藤原正和 (ホンダ) 優勝日本人初
- 3月10日・佐渡トキ保護センター野生復帰ステーションの訓練 用順化ケージ内でトキ9羽がテンに襲われて死ぬ
  - 10 日・鎌倉の鶴岡八幡宮で、樹齢千年以上の大銀杏が倒れる
  - 11 日・国内98番目の茨城空港が開港・定期便2路線のみ
  - 29日・墨田区で建設中の東京スカイツリー (完成後 634m) が午前、338mに達し、東京タワー (333m) を 越えた。
- 4月02日・自民党参院議員の若林正俊元農相(長野選挙区)は隣 席の青木幹雄議員の投票ボタンを押し、不正投票10 回繰返し、引責辞職する
- 4月03日・第82回選抜高校野球大会は興南(沖縄)が延長12回 10-5で日大三(東京)を破り、初優勝を飾った
- 4月09日・6年に一度行われる長野県の諏訪大社御柱祭りは9日 舞台を上社から下社に移し山出しで開幕、11日まで の3日間で8本の「木落し」が行われる。
- 4月10日・「たちあがれ日本」結党、平沼赳夫代表・与謝野共同 代表他3人の計5人で発足
- 4月17日・東京都心など41年ぶりの遅い降雪、3,4月の季節は ずれの冷え込み続きで野菜が高騰、春物衣料不振
- 4月23日・「新党改革」結成、舛添要一代表他5名
- 4月23日・行政刷新会議 (議長・鳩山首相) は104の独立行政法 人のうち、47法人の151事業を対象に仕分け開始
- 4月27日・殺人・強盗殺人の時効廃止、その他の時効は倍に
- 5月11日・宮崎県で家畜伝染病が爆発的に広がり、71農場の牛 豚7万7千頭を殺処分、被害は前回2000年の100倍 となり、対応の遅れが原因

- 5月18日・口蹄疫感染更に拡大126農場、殺処分11万4千頭に 東国原知事非常事態宣言、種牛も大打撃
- 5月21日・日本初の金星探査機「あかつき」と宇宙ヨット「イカロス」を H2A ロケット 17 号機で打ち上げ分離に成功
- 6月02日・鳩山首相は沖縄の米軍普天間飛行場移設問題の迷走 で社民党の連立政権調脱等の責任をとり退陣、小沢 幹事長を含む党執行部も総退陣した
- 6月08日・7日の両院議員総会で枝野幸男幹事長等党役員を正式 に決め、菅直人首相・仙石由人官房長官など新内閣 は8日に正式発足
- 6月14日・宇宙航空研究開発機構の小惑星探査機**はやぶさ**が13 日夜、7年に及ぶ旅を終え、地球一太陽間の40倍に あたる60億kmを満身創痍で奇跡の帰還(南オース トラリアのウーメラ付近)月以外の天体に着陸して 帰還した人類初の探査機
  - ・14 日関東甲信越と東北南部が梅雨入り
- 7月07日・大関琴光喜と大嶽親方が解雇された野球賭博事件で 阿武松部屋を警視庁が強制捜査を決め、NHK は名古屋 場所の生中継を中止する。
- 7月11日・第22回参院選が行われ、与党は-13議席の110、野党は+13議席の131議席となり、ねじれ国会
- 7月17日・関東甲信、東海、北陸、近畿、中国、四国、九州北部 の各地方が一斉に梅雨明けした
  - ・京成電鉄「成田スカイアクセス」開通、15分短縮
  - 31 日・第33回隅田川花火大会・2万発・95万2千人
- 8月20日・羽田空港の4本目の滑走路 (D 滑走路) 完成、10月 21日オープン。一連の総費用約六千億円
- 8月21日・第92回全国高校野球は沖縄の興南が東海大相模を下 し、史上6校目の春夏連覇を成し遂げる
- 8月27日・宮崎県口締疫問題終息宣言、4/20発生以来130日目
- 9月08日・尖閣諸島沖で中国人船長を公務執行妨害容疑で逮捕
- 9月10日・法務省の全国調査で戸籍上生存しながら現住所不明 の100歳以上は234,354人、120歳以上は77,118人 江戸時代生まれの150歳以上は884人
- 9月10日・日本振興銀行が10日、金融庁に破綻申請。1000万 円とその利息に限る「ペイオフ」作業入り
- 9月14日・民主党代表選、菅直人代表が小沢氏に大勝し続投
- 9月15日・政府・日銀が円売り・ドル買いの為替介入、82円台 から85円台まで急落、ロンドンやニューヨーク市場 でも介入、過去最大の2兆円規模、株価9500円台に
- 9月21日・郵便不正事件を巡り、押収したFDのデータを改ざん して大阪地検特捜部の前田恒彦主任検事逮捕される
- 9月24日・那覇地検が中国人船長を処分保留のまま釈放
- 10月06日・2010年ノーベル化学賞を根岸英一氏、鈴木章氏が受賞。有機合成に於けるパラジウム触媒を用いたクロスカップリングを確立した功績による
- 10月21日・羽田空港に完成した4本目の滑走路と新たな国際線 ターミナルが開業し、発着枠が1.5倍の年45万回 31日から国際定期便も復活、営業も「24時間化」
- 10月24日・衆院北海道5区補欠選挙は自民・町村信孝氏が大勝
- ☆ 校正、印刷等の都合で 11 月~12 月は割愛させていただきます

平成23年1月 第50号

表紙の題名・題字は佐伯益一氏(旧中27回)書

# 発行人 新潟県立村松高等学校東京同窓会 広報委員会

新潟県立村松高等学校 東京同窓会事務局

〒201-0005 狛江市岩戸南 2-14-14

Tel&Fax: 03-3488-2117 (石黒)